

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200300 2012-0965 2012/07/01 (事故発生地) 愛知県	送風機 山崎産業（株） E-103-DX	事務所で当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のモーターカバー付近の内部配線に溶融痕が確認されるとともにコンデンサーが炭化していたことから、当該製品内部から出火したものと推定されるが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、山崎産業株式会社では、平成22年8月19日以降の製品からコンデンサーを保安機構付きに変更するとともに、平成24年9月からモーターカバーのバリ取り作業の管理強化を実施している。	(受付:2012/07/23)
A201200364 2012-1138 2012/07/26 (事故発生地) 香川県	ウォーターサーバー アクアクララ（株） AC01-3	当該製品を使用中、幼児（3歳）が火傷を負った。	調査の結果、当該製品のチャイルドロック機構に異常が認められなかったことから、保護者が目を離した際に幼児が温水コックのレバーを操作し、熱湯が出て火傷を負ったものと推定され、幼児の使用に関する注意表示がなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	アクアクララ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成24年11月以降の製品については、視認性向上のためにウォーターサーバー本体に貼り付ける注意ラベルのデザインを変更するとともに幼児の使用に関する注意表示を行っている。また、平成20年4月より、本体の設置及びボトルの配送の際に、火傷等の事故防止のための注意喚起チラシを継続的に配布している。	(受付:2012/08/14)
A201200482 2012-1498 2012/09/16 (事故発生地) 群馬県	食器洗い乾燥機 三洋電機（株） DW-S2000	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、製品内部のヒーター端子とヒーターリード線とを接続するカシメ部において、カシメ強度が不足していたため、使用しているうちに発熱、出火し、火災に至ったものと考えられる。	三洋電機株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成25年1月22日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年1月23日に新聞社告を掲載し、対象製品について製品回収を実施している。	(受付:2012/09/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200549 2012-1776 2012/10/13 (事故発生地) 京都府	食器洗い乾燥機 三洋電機(株) DW-S2000	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、製品内部のヒーター端子とヒーターリード線とを接続するカシメ部分において、カシメ強度が不足していたため、使用しているうちに発熱、出火し、火災に至ったものと考えられる。	三洋電機株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成25年1月22日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年1月23日に新聞社告を掲載し、対象製品について製品回収を実施している。	(受付:2012/10/26)
A201200572 2012-1945 2012/10/21 (事故発生地) 宮城県	照明器具 松下電工(株)(現在:パナソニック(株)) HD9219GPL	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品は内部の焼損が著しく、内部に積もった大量の埃がスイッチの接点アークにより着火し本体下カバー等に延焼した可能性もあるが、グロー球の雑音防止用コンデンサーが確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/11/02)
A201200598 2012-2009 2012/10/22 (事故発生地) 兵庫県	電気スタンド パナソニック(株) SQ-LD520	異音と異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の回路基板上の部品に異常は認められず、パターン面に焼損が認められたことから、パターン間でトラッキング現象が生じて発火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいためトラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/11/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200820 2012-2651 2012/12/23 (事故発生地) 兵庫県	電気ミニマット (株)千住 EC-K454	当該製品を踏み台の上に置いて使用中、異臭に気づき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のヒーター線を固定する接着剤の塗布量が少なかったため、使用中にヒーター線の固定が外れ、ヒーター線が折り重なった部分で局部過熱を起こして絶縁被覆が溶融し、ショートして焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/01/24)
A201200853 2012-2973 2013/01/21 (事故発生地) 富山県	電気洗濯機 松下電器産業(株)(現在: パナソニック(株)) NA-F42M8	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の操作パネル基板のケースに亀裂が生じたことにより、結露等の水分が浸入し、パターン面でトラッキング現象が発生したものと推定されるが、亀裂の大部分が溶融していたため、亀裂が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/01)
A201200895 2012-3100 2013/02/02 (事故発生地) 広島県	電気温風機 東芝機器(株)(現 東芝 ホームテクノ(株)) SF-1002VT	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品のヒーターにつながる内部配線の接続端子に過熱痕跡が認められたことから、長期使用(約28年)により、当該接続部の接触抵抗が増大し過熱、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200920 2012-3170 2013/01/29 (事故発生地) 京都府	電気カーペット コーナン商事(株) KC-122H	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品は焼損部以外に発火の痕跡が認められないこと、安全装置が正常に作動していることから、ヒーター線が半断線して異常過熱した結果、ヒーター線と検知線が短絡し、温度ヒューズが溶断するまでの間に発火・焼損したものと考えられるが、ヒーター線が半断線した原因が製造時の不具合によるものか外力によるものか不明であることから製品起因か否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/18)
A201200960 2012-3235 2013/02/20 (事故発生地) 茨城県	電気ストーブ(カーボンヒーター) 燦坤日本電器(株) UHC-9T	店舗で当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の電源コードと内部配線の圧着端子の圧着不良により、接続部が異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくこととするが、燦坤日本電器株式会社では、当該製品を含む対象機種について、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ることが考えられるため、回収を行い、返金対応を実施している。	(受付:2013/02/27)
A201200969 2012-3265 2013/02/18 (事故発生地) 京都府	テレビ(ブラウン管型) (株)日立製作所(現在: 日立コンシューマエレクト ロニクス(株)) C14-413-1	異臭に気がつき確認すると、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のフライバックトランスが長期使用(約28年)により絶縁劣化して、当該トランス内の配線とプリント基板のアース間で放電現象が発生し、近接しているバックカバーのリブに着火・延焼に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201201033 2012-3573 2013/03/03 (事故発生地) 兵庫県	電気こたつ 松下寿電子工業(株)(現在:パナソニックヘルスケア(株)) DK-912-F	当該製品を使用中、異臭に気がつき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の2本のヒーターのうち1本が断線し、ファンモーターが埃等の噛み込みにより一時的に回転が停止したため、温度ヒューズが作動する前にヒーター部上面の天板が焼損したものと推定される。	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)は、昭和60年3月18日に新聞社告を行い、同社ホームページに情報を掲載し、無償で対策部品との交換を実施している。	(受付:2013/03/21)
A201201038 2012-3578 2013/03/04 (事故発生地) 福島県	電気冷蔵庫 (株)日立製作所(現在:日立アプライアンス(株)) R-621FB	当該製品の電源を入れたところ、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の圧縮機運転用のコンデンサーが、長期使用(約30年)により、絶縁劣化し出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/21)
A201201047 2013-0012 2013/01/23 (事故発生地) 東京都	蛍光灯 パナソニック(株) EFG25EL/20	当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内部のインバーター回路基板において、電源電線接続部のはんだ量が少なかったため、点灯及び消灯時の温度変化の繰り返しによって、はんだ付け部にクラックが生じて接触不良となり、過熱、発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201201050 2013-0014 2013/03/15 (事故発生地) 愛知県	食器洗い乾燥機（ビルトイン式） 松下電器産業（株）（現在： ：パナソニック（株）） NP-3000BP	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用（約20年）によるドア開閉の繰り返しで、ドア下部の内部配線に半断線が生じ、絶縁被覆が劣化して短絡スパークが発生したため、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/03/25)
A201201066 2013-0046 2013/03/18 (事故発生地) 埼玉県	加湿器（スチーム式） (株) アントレックス Fred	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品の蒸発皿を固定するビスの締め過ぎにより固定支柱に亀裂が生じ、パッキン部から水が漏れてサーモスタット内に浸入したため、トラッキング現象が生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、(株)アントレックスでは、平成26年2月24日より、自社ホームページ等において、当該製品に異常があった場合、使用を中止し、自社に連絡するよう注意喚起を行っている。	(受付:2013/03/28)
A201300004 2013-0112 2013/03/06 (事故発生地) 東京都	エアコン（室外機） 東芝キャリア（株）（現在： ：東芝ホームアプライアンス（株）） RAS-2218AD	店舗で当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコンプレッサ駆動用ICから出火したものと推定されるが、ICの焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300039 2013-0208 2013/04/05 (事故発生地) 岐阜県	電気洗濯機 東芝ホームアプライアンス (株) AW-307	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のモーター配線が短かったため、使用時の洗濯槽の振動により配線に応力が繰り返し加わり、モーター配線に半断線が生じ、スパークが生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/15)
A201300044 2013-0221 2013/04/05 (事故発生地) 長崎県	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現: パナソニック(株)) NP-40SX1	当該製品を使用後、外出し戻ったところ、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品内部の洗浄水がファンモーター部に浸入したことにより、トラッキング現象が発生し、発煙、焼損したものと推定される。	パナソニック株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成18年10月31日にホームページへの情報掲載を行うとともに、翌11月1日に新聞社告を掲載し、対象製品について、無償で部品交換を実施している。また、同社では、当該リコール情報を掲載した新聞折り込みチラシの配布、ダイレクトメールの発送等を行っている。さらに、平成25年10月から11月にかけて新聞折り込みチラシを作成し、情報の周知を行っている。	(受付:2013/04/18)
A201300069 2013-0273 2013/04/15 (事故発生地) 東京都	電気カーペット 松下電器産業(株)(現: パナソニック(株)) DC-15B5	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、長期使用(約10年)により、当該製品のコントローラーのリレー接点が摩耗し、開閉時に生じる金属粉が堆積したため、リレー内部でショートし、コントローラーのケースが溶融したものと推定される。なお、当該製品の使用状況(約10年に亘って年間約7か月間の連続運転)により、リレー接点の摩耗を促進したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300071 2013-0318 2013/04/19 (事故発生地) 鹿児島県	電子レンジ 小泉成器(株) KRD-0106	当該製品を使用後、異臭に気がつき確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったものと考えられる。	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼び掛けている。	(受付:2013/04/30)
A201300072 2013-0319 2013/04/17 (事故発生地) 愛知県	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス(株) JW-Z23A	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、出火に至ったものと推定される。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日新聞社告、平成24年9月21日プレス公表、平成24年9月22日新聞再社告を行い、無償点検・部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(2007年3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	(受付:2013/04/30)
A201300076 2013-0320 2013/04/22 (事故発生地) 熊本県	電気洗濯機 シャープ(株) ES-D75D	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、洗濯水槽の下部で結束されているクラッチソレノイド(「洗い・すすぎ」と「脱水」の動力を切り替える電気部品)のリード線の固定状態や洗濯機の設置環境による振動など様々な要因が重なり、リード線と結束バンドが擦れて断線し、スパークが発生して発火し、洗濯水槽樹脂へ類焼したものと考えられる。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成25年7月29日、プレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、平成25年7月30日付けで新聞社告等を行い、無償で点検・修理を実施する。	(受付:2013/04/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300157 2013-0605 2013/05/18 (事故発生地) 神奈川県	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NP-9200BP	当該製品を始動させ就寝したところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品を修理した際に、内部配線の閉端子接続に作業不良があったため、閉端子接続部で接触不良による異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、修理作業者の再教育及び作業の徹底を図るため、修理に関するマニュアルを見直すとともに作業者向けの技能講習を実施している。	(受付:2013/05/30)
A201300173 2013-0638 2013/05/29 (事故発生地) 兵庫県	温水洗浄便座 TOTO(株) TCF970	異臭に気づき確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、コントローラー基板の温水ヒーター用コネクタ接続部において、部品メーカーにより特定期間内に製造したコネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動により、メッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱した。その影響によりコントローラー基板のはんだ付け部に、はんだクラックが生じ絶縁不良となり、異極間でスパーク、焼損したものと考えられる。	東陶機器株式会社(現TOTO株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修を実施している。	(受付:2013/06/05)
A201300176 2013-0639 2013/05/27 (事故発生地) 神奈川県	電気冷蔵庫 シャープ(株) SJ-23B	異臭に気づき確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用で使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施する。	(受付:2013/06/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300180 2013-0690 2013/05/25 (事故発生地) 熊本県	照明器具 (株)大明(大光電機(株) ブランド) DCL-30506(60 Hz)(大光電機株式会社 ブランド)	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品のスターター基板上のコンデンサーが絶縁劣化を起こし、抵抗が発熱・発火し、周辺の可燃物が溶融・発火してグローブに延焼したものと推定されるが、再現テストでは再現できず、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、販売事業者である大光電機株式会社では、事故原因は長期使用による影響もあるものと考え、長期使用製品の点検、交換を喚起、啓蒙するため、商品カタログ、取扱説明書、製品本体、自社ホームページに適正交換時期8年～10年の表示・記載を行っている。	(受付:2013/06/06)
A201300191 2013-0725 2013/05/31 (事故発生地) 兵庫県	食器洗い乾燥機(ビルト イン式) リンナイ(株) RKW-V45A	当該製品のタイマーをセットして就寝中、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損した。	調査の結果、当該製品内部に水漏れが発生した際、当該製品の基板またはコネクター部でトラッキング現象等が生じて発火し、機器焼損及び周辺の汚損に至ったものと考えられる。	リンナイ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年8月24日、ホームページへの情報掲載を行うとともに、所有者に対してダイレクトメールの送付等を行い、対象製品について無償点検・修理を実施している。	(受付:2013/06/11)
A201300195 2013-0736 2013/05/24 (事故発生地) 岡山県	換気扇 日本住環境(株) LF-400DC-VII	異常に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の吸気口が浴室に設置されていたため、ファンモーターの給電用コネクター一部が、浴室等からの湿気等を含む吸気にさらされ、給電用コネクターの端子間でトラッキングが発生しコネクター部の樹脂が発火したものと推定される。事故原因は、工事説明書において、浴室に吸気口を設置しない旨の注意や警告がされていなかったこと、また、使用者が何度か運転ランプが点滅したにも拘わらず電源を入れ直して使用を継続したことも影響したものと推定される。なお、取扱説明書には、「運転ランプが点滅している場合は、電源スイッチ又は電源プラグを抜き再度電源を入れる。それでも点滅する場合はサービスを依頼する。」旨、記載されていた。	日本住環境株式会社では、事故の再発を防止するため、工事説明書に、「浴室等に吸気口を設置しない」旨、又、取扱説明書に、「リモコンランプが緑又は橙色点灯以外を表示した場合は、電源を切ってサービスを依頼する」旨の記載を加えるなどの改訂を行い、浴室に吸気口を設置していたすべての施工業者と使用者に対し、注意喚起を行った。	(受付:2013/06/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300198 2013-0738 2013/06/05 (事故発生地) 沖縄県	電気洗濯乾燥機 三洋電機(株) AWD-A845Z	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品はサーモスタットのリード線接続部の接触不良により、当該接続部が異常発熱し、近傍の保護カバーに着火したものと推定される。	三洋電機株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成21年9月18日以降、ホームページへの情報掲載を行うとともに複数回の新聞社告を掲載し、当該機種を含む9機種について無償で点検を実施している。また、当該製品を含む対象4機種については、製品を買い取る対応を行っている。さらに、平成25年10月から平成26年3月にかけて新聞折り込みチラシを作成し、情報の周知を行っている。	(受付:2013/06/14)
A201300199 2013-0785 2013/06/05 (事故発生地) 青森県	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現在: パナソニック(株)) NP-40SX1	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品内部の洗浄水がファンモーター部に浸入したことにより、トラッキング現象が発生し、発煙、焼損したものと推定される。	パナソニック株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成18年10月31日にホームページへの情報掲載を行うとともに、翌11月1日に新聞社告を掲載し、対象製品について無償で部品交換を実施している。また、同社では、当該リコール情報を掲載した新聞折り込みチラシの配布、ダイレクトメールの発送等を行っている。さらに、平成25年10月から11月にかけて新聞折り込みチラシを作成し、情報の周知を行っている。	(受付:2013/06/17)
A201300200 2013-0786 2013/06/05 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ (株)千石(岩谷産業(株) ブランド) IM-574(岩谷産業株 式会社ブランド)	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用(約17年)により、ラッチスイッチの接点に接触不良が生じたため異常過熱し、発火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/06/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300216 2013-0861 2013/06/15 (事故発生地) 北海道	空気圧縮機 (株)パオック OL-1525	当該製品のスイッチを入れたまま外出し戻ったところ、異臭と発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が負傷した。	調査の結果、当該製品はモーター内部の部品に不具合があり、整流子とカーボンブラシ間が接触不良となって過剰なスパークが発生したため、樹脂製モーターカバーに着火し、出火に至ったものと推定される。	株式会社パオックは、平成25年5月7日からホームページに情報を掲載するとともに、平成25年6月及び7月に新聞社告を掲載し、当該製品の回収を行っている。	(受付:2013/06/27)
A201300224 2013-0891 2013/06/18 (事故発生地) 大阪府	ウォーターサーバー (株)コスモライフ WBF-1000	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損、周辺を汚損した。	調査の結果、当該製品のオゾン発生器内部のフィルムコンデンサーが異常発熱して発火し、周囲の樹脂に延焼したものと推定されるが、コンデンサーの焼損が著しいため、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	株式会社コスモライフは、事故の再発防止を図るため、平成25年9月5日から対象製品について部品交換を実施している。	(受付:2013/07/01)
A201300226 2013-0892 2013/06/01 (事故発生地) 埼玉県	介護ベッド パラマウントベッド(株) KQ-82140	当該製品に設置された手すりに掴まって上半身を起こそうとしたところ、当該製品の頭側が下方向に傾き、バランスを崩して手すりに胸部を打ち、負傷した。	事故原因は、使用中に当該製品に加わった荷重等の影響によって頭側ベッド枠を止める樹脂製部品が破損したことによりベッドの頭側が傾き、事故に至ったものと考えられる。	製造事業者のパラマウントベッド株式会社では、平成18年3月より当該枠止め樹脂部品の強度を高めるための補強金具を全国の販売事業者及びレンタル事業者に提供開始。また、平成21年10月23日から自社ホームページに掲載し注意喚起を行うとともに、改めて全国の販売事業者及びレンタル事業者にダイレクトメールを送付するなど製品改修の促進を行っている。	(受付:2013/07/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300277 2013-1098 2013/07/11 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現在:LG Electronics Japan(株)) LR-A17PS	異音に気づき確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、17日に新聞社告を掲載し、対象製品について無償の部品交換を実施している。	(受付:2013/07/22)
A201300280 2013-1099 2013/07/14 (事故発生地) 静岡県	扇風機 東京芝浦電気(株)(現在) 東芝ホームテクノ(株) H-30DL	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品は長期使用(約39年)によりモーター用コンデンサーの絶縁性能が低下したため、内部短絡が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	東芝ホームテクノ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成19年9月7日から同社ホームページに「長年ご使用の扇風機の使用についてのお知らせとお願い」として注意事項を掲載し、不具合がある場合には使用を中止するよう呼び掛けている。	(受付:2013/07/24)
A201300286 2013-1116 2013/07/18 (事故発生地) 大阪府	ポータブルDVDプレーヤー (株)シー・ネット KJ-DVD7100	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと推定される。	株式会社シー・ネットでは、事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付している。	(受付:2013/07/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300297 2013-1178 2013/06/18 (事故発生地) 静岡県	ACアダプター（携帯電話機用） ZTEジャパン（株）（ソフトバンクモバイル（株）ブランド） ZECAD1（ソフトバンクモバイル（株）ブランド）	当該製品に他社製携帯電話機を接続し、延長コードを介して充電しながら使用中、異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の内部基板上の部品に異常が発生し、出火に至ったものと推定されるが、基板の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/29)
A201300298 2013-1172 2013/07/16 (事故発生地) 熊本県	電気洗濯機 東芝ホームアプライアンス（株） AW-70GF	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品下部にテーピングで固定された配線間の長さを比較した結果、モーター配線の長さが他の配線の長さより短く結束されていたため、使用時の洗濯槽の振動が加わった際、モーター配線が引っ張られる状態となり、モーター配線が半断線してスパークが生じ、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/29)
A201300300 2013-1173 2013/07/14 (事故発生地) 石川県	エアコン シャープ（株） AY-M45SX	店舗で当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、DCファンモーターの電源用コネクター端子に溶融痕が認められるなどしたことから、ファンモーターの電源用コネクター端子間でトラッキング現象が生じたことにより、製品内部から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社では、自社のホームページで当該機種を含むエアコンの点検サービスを受けるよう勧めている。	(受付:2013/07/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300313 2013-1198 2013/07/24 (事故発生地) 広島県	エアコン 東芝キヤリア(株) RAS-406LDR	当該製品を運転開始直後、異音・異臭とともに当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこむことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成25年度においても、全国自治体の広報誌への掲載等を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	(受付:2013/08/02)
A201300320 2013-1243 2013/07/30 (事故発生地) 静岡県	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現在:LG Electronics Japan(株)) LR-B17NW	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、17日に新聞社を掲載し、対象製品について無償の部品交換を実施している。	(受付:2013/08/07)
A201300326 2013-1288 2013/07/30 (事故発生地) 群馬県	エアコン 東芝キヤリア(株) RAS-406LDR	当該製品を使用中、異音と異臭に気が付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこむことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成25年度においても、全国自治体の広報誌への掲載等を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	(受付:2013/08/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300407 2013-1531 2013/08/29 (事故発生地) 富山県	エアコン 東芝キヤリア (株) RAS-406LDR	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこむことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キヤリア (株) は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告 (電車内) 等の注意喚起を行い、さらに、平成25年度においても、全国自治体の広報誌への掲載等を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	(受付:2013/09/05)
A201300415 2013-1583 2013/08/22 (事故発生地) 愛知県	照明器具 (株) ミツヨシ (現 青垣 コイズミ照明 (株)) (小 泉産業 (株) ブランド) KH-78575 (小泉産 業株式会社ブランド)	店舗で当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の安定器が長期使用 (約30年) により絶縁劣化したため、レイヤシヨートが生じ、発熱・発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、販売事業者であるコイズミ照明株式会社では、長期使用 (10年以上) している場合は、事故防止のため、すぐに使用を中止する等の呼びかけを行っている。	(受付:2013/09/11)
A201300422 2013-1606 2013/09/01 (事故発生地) 千葉県	電気冷蔵庫 シャープ (株) SJ-WA35C	異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使われている始動リレー (起動用電気部品) 内のPTC素子 (電流を制御する部品) の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施する。	(受付:2013/09/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300455 2013-1735 2013/09/20 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 シャープ(株) S J - 2 3 B	異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施する。	(受付:2013/09/30)
A201300464 2013-1783 2013/10/01 (事故発生地) 東京都	電気洗濯機 三洋ハイアール(株)(現在:ハイアールジャパンセールス(株)) H S W - 5 0 S 3	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を破損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、出火に至ったものと推定される。	ハイアールジャパンセールス株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日新聞社告、平成24年9月21日プレス公表、平成24年9月22日新聞再社告を行い、無償点検・部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(2007年3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	(受付:2013/10/09)
A201300488 2013-1899 2013/10/08 (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ 小泉成器(株) K R D - 0 1 0 6	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起り、出火に至ったものと考えられる。	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼び掛けている。	(受付:2013/10/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300507 2013-1964 2013/10/12 (事故発生地) 愛知県	扇風機 (株)アピックスインターナショナル AFT-677RI	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品下部から出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいため、LED基板からの出火か、電源コードの断線スパークによる出火か、事故原因の特定はできなかった。	株式会社アピックスインターナショナルは、事故の再発防止を図るため、当該製品について、平成25年12月6日にホームページに掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償交換を実施している。	(受付:2013/10/25)
A201300542 2013-2208 2013/11/04 (事故発生地) 富山県	電気洗濯乾燥機 日立ホーム&ライフソリューション(株)(現 日立アプライアンス(株)) NW-D8AX	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の内蓋上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して短絡が生じて、近傍の樹脂部品に着火し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	日立アプライアンス株式会社では当該機種について、平成17年12月からヒーターのリード線断線に関してHPに掲載するとともに、新聞社告、DMの発送等により、注意喚起を行い、無料点検・修理を実施している。更に、平成25年10月より、HPに「リコール商品を探しています」の項目を追加し、リコール回収中の製品を検索しやすいようにした。また、サービス員及び販売店が別製品等の修理に伺った際、リコール改修品を明示したチラシを持参し、当該製品が設置されているか確認することを徹底した。なお、リコール品改修チラシ(50万部)は新たに作成し、サービス部門、営業部門に配布を実施。	(受付:2013/11/14)
A201300584 2013-2371 2013/11/21 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 シャープ(株) SJ-EX447	異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使われている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施する。	(受付:2013/12/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200897 2012-3095 2013/01/30 (事故発生地) 香川県	屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（都市ガス用） パロマ工業（株）（現：（株）パロマ） PH-16CB	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は長期使用（約22年間）により、多量のススが熱交換器のフィンに堆積してスス詰まりが生じ、燃焼時に燃焼室内が異常な高温となっていたところへ、長年の燃焼・停止が繰り返される膨張・収縮により、断熱材の強度が低下して燃焼室内面より剥がれていたため、燃焼熱がバックカバーを過熱し、設置壁面等を焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/12)
A201200902 2012-3098 2013/02/03 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（開放式） (株)トヨトミ LC-E30	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/13)
A201200950 2012-3225 2013/02/14 (事故発生地) 岩手県	石油ストーブ（開放式） (株)コロナ RX-2210Y	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。	当該製品に自動点火装置で点火した1～2分後に燃焼筒左側から炎が上がり、スピード消火ボタンが作動したにも関わらず消火できなかったが、調査の結果、当該製品は出火に至る異常は認められないものの、他に可燃物もなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200952 2012-3227 2013/02/11 (事故発生地) 京都府	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-5	当該製品を使用中、異音に気がつき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の長期使用(約30年)により、着火不良や燃焼不良で未燃灯油が滴下した、あるいは電磁ポンプの劣化によりノズルから灯油が滴下するなどしていたため、炉底材に灯油が溜まっており、着火時の通常噴霧と同時にこれらの未燃灯油も着火して逆火し、送風機等から吹き戻ったことで本体及び周辺が焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/25)
A201200953 2012-3228 2013/02/08 (事故発生地) 奈良県	石油温風暖房機(開放式) ダイニチ工業(株) FW-325S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が負傷した。	調査の結果、当該製品の内部に燃料漏れや異常燃焼等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく未回収の部品もあることから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/25)
A201200963 2012-3232 2013/02/17 (事故発生地) 滋賀県	ガスボンベ 岩谷産業(株) CB-250-OR	他社製バーナーに当該製品をセットして使用中、バーナーと当該製品の接続部分から出火する火災が発生し、周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品のステムラバーの内径部にクラックが発生していたことにより、ガスがステム部周辺から漏れてバーナーの火に引火したものと推定され、ステムラバーの状態よりオゾンによる劣化の可能性が高いと推測されるが、保管状態の詳細が不明であること及びオゾン劣化を特定するための分析用サンプルが入手できなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300009 2013-0120 2013/03/21 (事故発生地) 新潟県	石油ストーブ（開放式） (株)トヨトミ R-33	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼、1名が負傷した。	調査の結果、当該製品に異常燃焼の痕跡は認められなかったが、事故の発生状況の詳細も不明であり出火に至ったメカニズムも特定できなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/04)
A201300030 2013-0176 2013/04/02 (事故発生地) 宮城県	石油給湯機付ふろがま (株)コロナ UIB-3100TX3(F)	ブレーカーが作動し、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の熱交換器フィンに多量の炭化物が固着したため熱がこもり、接続部のパッキンを劣化させ、熱交換器外に高温の排気ガスが漏れ、配線の被覆を劣化させてスパーク、若しくは排気ガスの熱が電磁ポンプから漏れた灯油に引火した可能性が考えられるが、電磁ポンプの焼損が著しく、熱交換器フィンに炭化物が固着した原因も不明なことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/11)
A201300048 2013-0220 2013/04/13 (事故発生地) 兵庫県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-302YS	当該製品を使用中、ブレーカーが作動し、異臭がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2013/04/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300058 2013-0254 2013/02/17 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯付ふろがま(都市ガス用) リンナイ(株) RUF-V2405AW	当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の水量制御器内部のモーターブラシが折損したことで短絡状態になり、電装基板の水量制御器駆動用ICに過電流が流れたため、ICが異常発熱して発煙に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/23)
A201300087 2013-0317 2013/04/21 (事故発生地) 新潟県	石油温風暖房機(密閉式) (株)コロナ FF-1006SBT	当該製品を点火後、しばらくして停止していたため、再度点火してその場を離れたところ、異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約15年間)及びスポット溶接の不良による燃焼リングの支え金具の外れにより燃焼リングが変形し、点火ヒーターも損耗していたため、ススの発生や点火遅れが生じ、ポット内に未燃灯油が溜まり点火時に燃え上がり火災が排気口にまで達し、排気筒の断熱クロス及び樹脂キャップが焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/01)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300100 2013-0406 2013/04/29 (事故発生地) 茨城県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11S	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品を浴槽に水を張らずに運転した際に、空だき防止装置が作動せず空だきとなり缶体が過熱し出火に至ったものと推定されるが、空焚き防止装置に点検用コネクターは接続されておらず、空だき防止装置や制御基板の焼損が著しいため、空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクターが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2013/05/09)
A201300103 2013-0408 2013/04/16 (事故発生地) 千葉県	屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用） (株)ノーリツ GT-2427SAWX	当該製品で追い焚き後、浴槽に入ったところ、熱湯で火傷を負った。	当該製品は入手してきた部品には異常は認められなかったが、製品全体による検査ができなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300123 2013-0461 2013/05/08 (事故発生地) 新潟県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-320TX3 (M))	当該製品を使用後、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約22年間)により、バーナー部のノズルの噴霧不良によって、燃焼バランスが崩れ、熱交換器のフィンにススが付着したため、排気温度が上昇して機内へ高温の排気が漏れ、電磁弁周辺の温度が高くなった結果、電磁ポンプのOリングが劣化し灯油が漏れ、漏れた灯油が高温になった熱交換器や排気筒にかかり気化することにより発火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/17)
A201300129 2013-0517 2013/04/02 (事故発生地) 奈良県	屋外式ガス瞬間湯沸器 (LPガス用) パロマ工業(株) (現:(株)パロマ) PH-20KW5 (50)	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用(約18年)により、熱交換器がスス詰まりを起こして不完全燃焼が発生し、排気ガスと混じって排出された未燃ガスに何らかの要因で引火し、排気口から炎が吹き出したものと考えられる。また、当該製品は工事取扱説明書で指定している排気口上方の離隔距離が確保されていなかったことから、設置にも問題があったと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/20)
A201300135 2013-0519 2013/05/18 (事故発生地) 福井県	石油給湯機付ふろがま TOTO(株) [製造: 東陶ユプロ(株) (解散)] RPE40KA	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品は、排気室内部に未燃灯油が溜まったことにより、着火・燃焼時の熱や炎の影響で未燃灯油から出火したのと考えられるが、排気室内部に灯油が溜まった原因は特定できなかった。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社(現TOTO株式会社)は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2013/05/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300138 2013-0521 2013/05/18 (事故発生地) 長野県	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-302SA	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2013/05/22)
A201300142 2013-0537 2013/05/15 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) (株)世田谷製作所(株) オカキンブランド TA-097	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2013/05/24)
A201300167 2013-0634 2013/05/24 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ(開放式) (株)コロナ SX-A220	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品から異常燃焼の痕跡は認められなかったものの、当該製品のタンク室側から出火しており、カートリッジタンクの口金部品の一部も溶解していたが、当該製品の焼損状況が著しいことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/06/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300252 2013-0958 2013/07/05 (事故発生地) 兵庫県	石油給湯機 TOTO(株) [製造: 東陶ユプロ(株) (解散)] RPH40KE	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社(現TOTO株式会社)は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅ヘチラスを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2013/07/11)
A201300255 2013-0960 2013/07/03 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) (株)世田谷製作所(株) オカキンブランド) TA-097	当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2013/07/11)
A201300268 2013-1057 2013/06/21 (事故発生地) 埼玉県	ガス栓(LPガス用) 光陽産業(株) G913A-12P	ガスこんろに点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、事故後にガス機器に接続されていない当該製品のつまみが「開」になっていたことから、ヒューズ機構が正常に作動せずに微量のガスが漏れ、当該製品に被さっていた物の中に漏れたガスが滞留し、使用者がガスこんろを点火した際に引火して事故に至った可能性が考えられるが、事故後の検査では当該製品の機密性及びヒューズ機構に異常は認められず、事故以前の製品の使用状態も特定できなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300360 2013-1393 2013/08/11 (事故発生地) 佐賀県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-9	当該製品を使用中、電気が消え異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の焼損状況等から、空だき状態となったため缶体が過熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しいことから、空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクタの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクタが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施。他の対象機種と一部構造等異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2013/08/22)
A201300428 2013-1638 2013/09/01 (事故発生地) 静岡県	カセットこんろ (株)ニチネン KC-313	当該製品にカセットボンベを装着して点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のボンベ接続部付近でガス漏れが生じたため、出火に至ったものと考えられるが、ガス漏れ箇所が特定できず、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300441 2013-1653 2013/08/24 (事故発生地) 静岡県	携帯用カセットボンベ コールマンジャパン(株) CV-470	当該製品が破裂し、2名が火傷を負った。(A201300440と同一事故)	調査の結果、当該製品は長期使用(13年)によりバルブパッキンが劣化していたため、携帯用ガスこんろを接続したときに接続部分からガスが漏れ出し、バーナー点火時に引火して接続部分から炎が上がり、当該製品が炙られて内圧が異常上昇し、破裂に至ったものと考えられる。	コールマンジャパン株式会社では、長期間使用されなかった製品における経年劣化に係る注意喚起を、同社ホームページにて掲載しています。	(受付:2013/09/25)
A201300443 2013-1672 2013/09/16 (事故発生地) 茨城県	屋外式(RF式)ガスふろがま(都市ガス用) (株)世田谷製作所(東京ガス(株)ブランド) R137B(東京ガス株式会社ブランド:型式ST-913RFA)	当該製品に点火後、異臭に気がつき確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である東京ガス株式会社では、平成19年4月18日に新聞社告を行うとともに、平成25年10月8日に再度新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品を使用する方に注意喚起を行うとともに、対象商品について無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2013/09/26)
A201300459 2013-1750 2013/09/26 (事故発生地) 大阪府	屋外式(RF式)ガスふろがま(都市ガス用) (株)世田谷製作所((株)ハーマンブランド) R137B((株)ハーマンブランド:YF702)	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2013/10/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300500 2013-1941 2013/10/14 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) (株)世田谷製作所 TA-OK270UET	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である東京ガス株式会社では、平成19年4月18日に新聞社告を行うとともに、平成25年10月8日に再度新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品を使用する方に注意喚起を行うとともに、対象商品について無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2013/10/22)
A201300555 2013-2258 2013/11/12 (事故発生地) 千葉県	屋外式ガス給湯付ふろがま(LPGガス用) パロマ工業(株)(現:(株)パロマ) FH-1600MS	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、長期使用による熱疲労によって燃焼室部分の一部にひびが生じ火炎の一部が吹き出した際、ひびの発生場所が過熱防止装置の作動する範囲から外れたことにより過熱防止装置の作動が遅れ、機器の背面が過熱され、火災に至ったものと考えられる。	パロマ工業株式会社(現株式会社パロマ)では、当該製品を含む対象製品について、平成3年3月23日に新聞社告等を通じて無償改修の呼びかけを行うとともに、平成19年4月から同社ホームページへ当該情報を掲載、平成23年11月からは未改修製品について同等品への無償交換を実施している。	(受付:2013/11/21)
A201300567 2013-2291 2013/11/19 (事故発生地) 愛媛県	石油給湯機 TOTO(株) [製造: 東陶ユプロ(株) (解散)] RPH32K	当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したものと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているリング(パッキン)が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社(現TOTO株式会社)は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2013/11/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300569 2013-2293 2013/11/04 (事故発生地) 群馬県	石油ふろがま (株)長府製作所 J P S - T 3	当該製品のタイマーをセットして使用中、周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽に水がない状態で空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクターが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2013/11/26)
A201300580 2013-2318 2013/11/20 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) (株)世田谷製作所 T A - O K 2 7 0 U E T	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部（整圧器）のダイヤフラム（ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁）に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2013/11/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300599 2013-2433 2013/12/01 (事故発生地) 静岡県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-302YS	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2013/12/05)
A201300658 2013-2622 2013/12/22 (事故発生地) 和歌山県	屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用） (株)ノーリツ GRQ-161SA	当該製品を操作したところ、リモコン表示が消えたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部（整圧器）のダイヤフラム（ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁のゴム膜）が劣化し亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスに引火し、製品の焼損に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成19年6月に新聞社告、平成20年3月17日に再社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施している。	(受付:2013/12/27)
A201300684 2013-3432 2014/01/08 (事故発生地) 栃木県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-302Y	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2014/01/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300685 2013-3433 2013/12/27 (事故発生地) 長崎県	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-302SAYS	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2014/01/14)
A201300726 2013-3600 2014/01/12 (事故発生地) 宮崎県	石油ストーブ（開放式） (株)千石（(株)グリーンウッドブランド） GKP-W301N（(株)グリーンウッドブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が負傷した。	事故原因は、当該製品のカートリッジタンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、カートリッジタンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	株式会社千石は、当該製品を含む対象機種について、平成22年9月1日に新聞社告を掲載し、また、ホームページへの情報掲載により、注意喚起を行うとともに、蓋の部品を変更したカートリッジタンクとの無償交換を実施している。	(受付:2014/01/24)
A201300759 2013-3666 2014/01/22 (事故発生地) 埼玉県	石油給湯機 TOTO(株) [製造: 東陶ユプロ(株) (株) (解散)] RPH33KS	当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内部の送油ユニット部分において、電磁ポンパッキンを押さえる板がずれた状態で組み付けたため、隙間から油漏れが発生し、出火に至ったものと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、製造事業者の東陶ユプロ株式会社（現TOTO株式会社）は、平成20年9月1日からホームページに情報を掲載し、平成20年9月2日付けで新聞社告を掲載し、OEM製品を含む対象製品について無償点検・改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅ヘチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2014/01/31)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000407 2010-2026 2009/12/00 (事故発生地) 高知県	窓 新日軽(株)(現(株) LIXIL)	上げ下げ式の当該製品の下の窓障子を上に上げ、窓の下側の枠に手を掛けたところ、突然、上げた窓障子が落下し、右手指を負傷した。	当該製品は、上下に可動する窓障子を、窓枠の左右に内蔵したバネ部品で支えることにより、窓障子を任意の位置で止め、また、軽く上げ下げできる機構となっている。調査の結果、左右のバネが破損していた。当該製品は、長期使用(約10年)により、片側のバネが劣化により破損し、上げ下げ部窓障子の開閉時にガタツキなどが生じて作動が悪くなり、その状態で使用を続けたことから、反対側のバネに負荷が加わって破損し、窓障子が保持できなくなったため、使用時に窓障子が落下し、事故に至ったものと考えられる。	新日軽株式会社(現 株式会社LIXIL)は、ホームページで経年劣化による落下等の注意喚起を行っていた。	(受付:2010/08/12)
A201100502 2011-2801 2011/08/11 (事故発生地) 鹿児島県	折りたたみ椅子(レジャー用) パール金属(株)	当該製品を使用中、当該製品の座面生地が破れ、転倒し、当該製品のパイプ部に指を挟み、負傷した。	調査の結果、事故原因は、保管時の日光等の影響により、当該製品の座面生地の化学繊維の糸が劣化し、脆弱化していた状況で使用を続けていたため、使用による荷重により座面生地が破断し事故に至ったものと考えられる。なお、本体表示には使用場所等に関する注意記載がされていたが、劣化による破断の危険性については記載がなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2011/10/18)
A201200286 2012-0934 2012/03/20 (事故発生地) 大阪府	折りたたみテーブル 藤沢工業(株)	公共施設で当該製品を片付ける際、当該製品が転倒し、右足を負傷した。	調査の結果、当該製品は、短手方向への力の加え方によっては転倒する場合があります。使用者がパイプ棚部を持って押し上げたため、一方のキャスターが浮き天板側のロック機構のないキャスターが反対方向に滑り転倒に至ったものと推定される。なお、当該製品は、日本オフィス家具協会(JOIFA)の安全基準を満たしており、移動方向についての表示が貼り付けられていたが、当該製品の天板を折り畳んだ状態で短手方向に力を加えたときの危険性についての製品本体の注意表示が不十分であったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	藤沢工業株式会社では、平成24年6月製造分から、天板を折り畳んで移動させる際の注意表示シールを製品に貼り付けるとともに、平成26年1月17日から自社ホームページ上で同様の注意事項を掲載している。	(受付:2012/07/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200287 2012-0935 2012/03/22 (事故発生地) 大阪府	折りたたみテーブル 藤沢工業(株) NTA-1845	公共施設で当該製品を片付ける際、当該製品が転倒し、側にいた者が負傷した。	調査の結果、当該製品は、短手方向への力の加え方によっては転倒する場合があります、使用者がパイプ棚部を持って押し上げたため、一方のキャスターが浮き天板側のロック機構のないキャスターが反対方向に滑り転倒に至ったものと推定される。なお、当該製品は、日本オフィス家具協会(JOIFA)の安全基準を満たしており、移動方向についての表示が貼り付けられていたが、当該製品の天板を折り畳んだ状態で短手方向に力を加えたときの危険性についての製品本体の注意表示が不十分であったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	藤沢工業株式会社では、平成24年6月製造分から、天板を折り畳んで移動させる際の注意表示シールを製品に貼り付けるとともに、平成26年1月17日から自社ホームページ上で同様の注意事項を掲載している。	(受付:2012/07/19)
A201200421 2012-1395 2012/08/21 (事故発生地) 兵庫県	折りたたみ椅子(レジャー用) パール金属(株) ホルン レジャーチェア(大)(マリンブルー) M-3903	当該製品に座ったところ、当該製品の座面生地が破れ、転倒し、負傷した。	調査の結果、座面生地が日光等の要因で脆化していた状況で使用を続けていたため、使用による荷重及び落下衝撃が加わったことにより座面生地が破断し事故に至ったものと考えられる。なお、本体表示には保管・劣化に関する注意記載がされていたが、劣化による破断の危険性については記載がなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/09/10)
A201200600 2012-2040 2011/08/06 (事故発生地) 岡山県	テーブル(折りたたみ) コールマンジャパン(株) イージーロール2ステージ テーブル6 170A 5923	当該製品の上に置いたこんろでお湯を沸かしていたところ、当該製品に身体がぶつかった際、当該製品の天板隙間にこんろの脚がはまって傾き、こぼれたお湯がかかり1名が火傷を負った。	調査の結果、当該製品は天板のロック状態に関係なく、天板に外力が加わると容易に天板にすき間が生じる場合があります、天板上に置く物によっては不安定な状態になることに対する取扱い上の注意表示が不十分であったこともあり、子供が当該製品にぶつかった際、天板にすき間が生じたためこんろの脚部が天板に生じたすき間に落ち込み、こんろとやかんが傾いて倒れ、事故に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該製品については販売を終了している。	(受付:2012/11/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200885 2012-3049 2013/01/25 (事故発生地) 神奈川県	折りたたみテーブル 藤沢工業(株) NTA-1845	事務所で折りたたまれた当該製品を移動させようとしたところ、当該製品が転倒し、右足を負傷した。	調査の結果、当該製品は、短手方向への力の加え方によっては転倒する場合があります、使用者が天板上部を持って引き寄せたときに、一方のキャスターが浮き天板側のロック機構のないキャスターが反対方向に滑り転倒に至ったものと推定される。なお、当該製品は、日本オフィス家具協会(JOIFA)の安全基準を満たしているものの移動方向についての表示がなされておらず、当該製品には本体に天板が折り畳まれた状態で短手方向に力を加えたときに転倒する可能性や危険性について、製品本体の注意表示が無かったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	藤沢工業株式会社では平成21年のある一定ロットから、JOIFA規定の「移動方向の指示」シールを貼付を行うとともに、平成24年6月製造分から、天板を折り畳んで移動させる際の注意表示シールを製品に貼り付けるとともに、平成26年1月17日から自社ホームページ上で同様の注意事項を掲載している。	(受付:2013/02/07)
A201300018 2013-0145 2013/02/16 (事故発生地) 宮城県	脚立(伸縮式)(はしご兼用)(アルミニウム合金製) 長谷川工業(株) RJ-18	当該製品を使用中、伸縮式の脚が縮み、転落し、負傷した。	調査の結果、当該製品の伸縮脚ロックレバーのばねの強度が不足していたため、使用者が脚立状態にして乗っていた際、ばねが破損してロックが外れ伸縮脚の1本が縮んだことで脚立が傾き、バランスを崩して転落したものと考えられる。	輸入事業者である長谷川工業株式会社では、当該機種を含む対象製品について、平成16年10月1日から自社ホームページに掲載し、製品交換を実施している。	(受付:2013/04/08)
A201300169 2013-0636 2013/05/16 (事故発生地) 広島県	モップ絞り器 (株)テラモト CE-440-000エールスクイザーC型	当該製品を使用中、バネの金属片が飛び、負傷した。	調査の結果、当該製品のバネ(踏み込みペダルを離した際にローラーを戻すための部品)を固定し保護するための底面にあるリブが樹脂製であり、そのリブ及び金属製のバネの先端がなくなっていたことから、当該製品を移動させる際、コンクリート床を引きずったことなどによりリブが摩耗したことでバネが削られて破断し、飛んだバネの先端部分で負傷したものと考えられる。	製造事業者である株式会社テラモトでは、平成25年6月18日から自社ホームページへ掲載や判明顧客への個別通知などを行い、製品交換を実施している。	(受付:2013/06/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300393 2013-1509 2013/08/11 (事故発生地) 神奈川県	手すり用固定金具 榎本金属(株) YS-35WG	家人(80歳代)が、階段を降りる際、当該製品につかまったところ、当該製品が折れ、足を負傷した。 (重傷)	事故原因は、当該製品の鋳造工程で不純物(鉛等)の含有量が多かったため、強度が不足し、使用者が手すりを使用中に当該製品が破損したため、転倒し、事故に至ったものと考えられる。	榎本金属株式会社は、事故の再発防止を図るため、ホームページへ情報掲載するとともに、販売店、工務店を通じて当該製品の無償点検の実施を呼びかけを行い、点検の結果、製品に不具合が確認された対象製品について製品交換を実施している。	(受付:2013/09/04)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200475 2012-1502 2012/09/01 (事故発生地) 宮城県	自転車 キャノンデール・ジャパン (株) Scalpel 26	当該製品で未舗装路を通過中、フレームが破損し、転倒、負傷した。	調査の結果、当該製品の上わんとヘッドパイプの接着が一部不十分であったため、上わんとヘッドパイプとはく離が進み、前方から強い衝撃が加わったことで接着が外れ、上わんがヘッドパイプを突き破って破損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行う事とする。	(受付:2012/09/27)
A201200660 2012-2245 2012/11/22 (事故発生地) 東京都	自転車用幼児座席 (株)昭和インダストリー ス RB-210	幼児(5歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の足が車輪に巻き込まれ、負傷した。	調査の結果、当該製品の足乗せの支柱に亀裂が入っていたため、足乗せの変形を戻した際に亀裂が拡大し、使用中に繰り返される負荷により、亀裂が進行して破断し、足乗せが外れて足が後車輪に巻き込まれたものと考えられるが、亀裂が入った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行う事とする。	(受付:2012/12/06)
A201300163 2013-0610 2013/04/29 (事故発生地) 東京都	自転車 (株)エンドウ商事 F-OBT66	当該製品で走行中、後輪のチューブが破裂して転倒し、負傷した。	調査の結果、当該製品の後輪を製造する段階で、チューブの一部がタイヤとリムの間に噛み込まれ、その状態のまま販売されたために、走行中に噛み込まれた箇所からチューブが破裂して事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行う事とする。	(受付:2013/05/31)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300413 2013-1581 2013/07/10 (事故発生地) 岡山県	車いす（入浴用） ウチエ（株） K R U - 1 7 4	当該製品に使用者を乗せて移動中、当該製品の座受け部分が破損して座面が傾き、使用者が滑り落ち、負傷した。	調査の結果、当該製品の座受け部は、スラストベアリングにより回転する構造であったが、当該事業者が調整の際に回転しないようボルトを締め付けたため、座受け部のボルト差し込み口の周囲に応力が発生、更に乗車時の繰り返し荷重による応力が当該部に加わったことから、座受け部が破断し事故に至ったものと推定される。	ウチエ株式会社では、調整等の際に、当該部分を締めつけないよう調整を行う社内担当への指導を実施するとともに、使用者側で調整しないよう取扱説明書に使用者は調整しない旨、記載を行っている。	(受付:2013/09/10)
A201300590 2013-2373 2013/11/06 (事故発生地) 愛知県	自転車 トレック・ジャパン（株） 7. 6 F X	当該製品に乗車中、当該製品のフロントフォークが折れて転倒し、負傷した。	調査の結果、当該製品の前ホークステムに亀裂が生じたため、転倒事故に至ったものと考えられるが、折損部に亀裂が生じる強度不足があったとは判断できず、前ホーク製造時に股部に生じた凹み跡と亀裂の因果関係は不明なことや、走行時に前輪やフレームに過大な衝撃が加わった痕跡は認められないことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/04)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0066

<small>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</small>	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	<small>経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日</small>
A201300837 2013-3944 2014/01/20 (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ加熱式湯たんぽ 旭電化工業(株) (現 (株) ADEKA)	当該製品を電子レンジで加熱して取り出したところ、当該製品が破裂し、顔と左手に火傷を負った。 (重傷)	当該製品の本体及び取扱説明書には加熱時間等の注意表示があるが、過加熱によって、本体容器の圧力が上昇して容器が破損し、中身の高温の液体(蓄熱材)が飛散して火傷を負ったものと推定される。	旭電化工業株式会社(現株式会社ADEKA)では、平成11年11月12日から新聞社告を実施するとともに、自社ホームページに掲載し、当該製品の使用中止と製品回収の呼びかけを実施している。	(受付:2014/02/28)

